

2016年度 板スポ始動

三井旗・Jr.会長旗・タイムス旗と大会続々



高田ジュニアリーグ合同開会式前に記念撮影

今年の高田ジュニアリーグと上越学童野球連盟の合同開会式が4月23日・5月3日とそれぞれ開催された。上越市少年野球場で開催される。

上越学童野球連盟合同開会式では、板スポメンバーも颯爽と整列する。アリー・グと上越学童野球連盟合同開会式が4月23日・5月3日とそれぞれ開催された。

上越市少年野球場で開催される。

中、昨年優勝した上越タクミス旗と上越信用金庫旗の2本の優勝旗を古海拓真主将らが堂々と返還し、今年度の目標「上越ナンバーワンになる」を心に誓つた。

開会式後行われた試合では、優勝こそならなかつたものの、会長旗1勝、タイムス旗2勝、そしてこの2大会に先立つてスタートした三井企画旗でも1勝を上げ、新恒例の三井企画旗ウーマンズベースボール。

板スポママさんは、昨年の母子W優勝のお祝い

で山荘招待を受け乾杯で一致団結。カラオケ等で英気を養つた。連霸と意気込みチームTシャツを

板スポ新聞

板倉スポーツ少年団野球クラブ発行

一振不乱

チームの今後の飛躍が期待される。

今年度は目標達成のための行動指針として「元気ハツラツ、集中する、少しているそだ▼少年野球人口がどんどん減化のせいもあり仕方ない己に勝つ」を決め、普段の練習から実践をしていき、昨年も優勝した上越市幼年野球大会での連覇を目指す。

は野球しか選択肢がないなど多様化していることでも原因だが、野球に携わったスポーツが、今はサッカー・やバレー・ボル

今年度も新しく7名が板スポの仲間に入り、みんなと一緒に楽しく汗を流している。

すでに公式戦に出場する選手もあり、どんどん野球が上達してきていく。今後の活躍が非常に難色を示す親が多いといふ▼新潟県青少年野球団体協議会(NYBOC)が推進する取り組み「始めよう! 楽しもう! 続けよう!」を全団体の約束として、皆で考えていく時

妙高の山荘で乾杯のママさん

が、出番なく残念ながら子供達と一緒に2戦目で涙を飲んだ。

恒例の三井企画旗ウーマンズベースボール。

板スポママさんは、昨

年の母子W優勝のお祝い

で山荘招待を受け乾杯で

一致団結。カラオケ等で

英気を養つた。連覇と意

気込みチームTシャツを

一致団結。カラオケ等で

英気を養つた。連覇と意

気込みチームTシャツを